

公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属

永寿総合病院・柳橋分院・予防医療センター

EIJU

広報誌 えいじゅ

VOL.
119

2025年2月発行

教えて!気になる病気の話

正常圧水頭症について

院長・センター長 インタビュー

EIJUのできごと

第3回 リハビリテーション科公開講座
3月オレンジカフェ



教えて！
 気になる
 病気の話

正常圧水頭症について



かない りゅういち
 金井 隆一

脳神経外科 主任部長 / 脳卒中科

専門

- ◇ 日本脳神経外科学会専門医
- ◇ 日本脳卒中学会専門医・指導医
- ◇ 日本脳卒中の外科学会技術認定医・指導医
- ◇ 日本神経内視鏡学会技術認定医
- ◇ 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- ◇ 身体障害者福祉法指定医 (肢体不自由)
- ◇ 医学博士

脳神経外科 外来予定表

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後 完全予約制	完全 予約制	完全 予約制	-	-	-	-

お問い合わせ

代表 03-3833-8381

診療予約 03-3833-3740

紹介状をお持ちの方



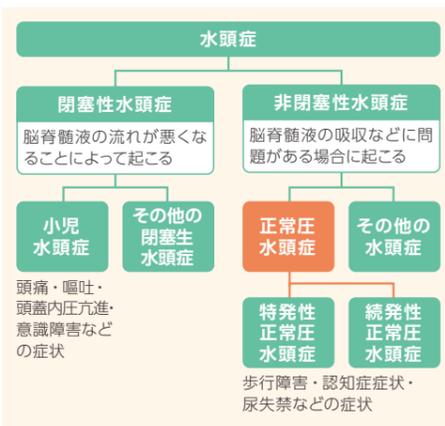
見逃さないで！正常圧水頭症の症状と治療法

水頭症とは？

水頭症は脳脊髄液の循環障害により生じる病態で、発生機序により閉塞性水頭症と非閉塞性水頭症の2つに大別されます。前者は脳脊髄液の通過障害により生じ、脳腫瘍や脳室内出血に伴い発症することがあります。多くの方が想像する「命に関わる」「重症の」「小児期に多い」病態が含まれ緊急対応が必要ながあります。他方、後者は主に脳脊髄液の吸収障害により生じるとされ、くも膜下出血や頭部外傷の後に生じることもあり。今紹介する(特発性)正常圧水頭症は後者に含まれ、一般病院の脳神経外科で遭遇する頻度が高く、高齢者に多い病態です。

正常圧水頭症について

Treatable dementia (治療可能な認知症)とも呼ばれます。認知症と診断された患者さんの中に、手術治療により治療もしくは改善の期待される一群が知られており、近年注目されている疾患です。主な症状は、全般的な不安定さとバランス感覚の消失です。教科書的には歩行障害・認知症症状・失禁が三徴とされ、典例例では3つ全てが顕在化することもあります。「最近転びやすくなった」「急にもの忘れが酷くなった」といった部分的な症状で発見されることが多くあります。ご家族からは「認知症になってしまった」「どうしよう」と心配され受診されることも多くあります。診断には頭部MRIなど画像検査も行いますが、治療適応の判断には数日間入院で行うタッピングテストが必要です。



正常圧水頭症の治療について

シャント術を行います。転びにくくなった、ボーっとしていたのがハッキリした、などの効果が期待できます。主に、脳室-腹腔短絡術(V-P shunt)、腰椎-脳室-心房短絡術(V-A shunt)の3種類の方法があります。それぞれ長所・短所があり(図)、どの方法をお勧めするかは各症例に応じて判断しますが、当院では主に前2者を行っています。当科ではシャ

V-P shunt

長所 確実な効果が得られる

短所 脳室穿刺が必要

L-P shunt

長所 脳への操作が不要

短所 腰椎の強い変形・手術歴のある方は、腰椎側チューブの挿入が困難ことがある

V-A shunt

長所 腹腔側操作が不要で腹部手術歴が多い方には適することがある

短所 脳室穿刺が必要

ント手術はいずれも全身麻酔で行いますが、短時間の小手術で済み、10日間程度の入院中にリハビリテーション等を併せて行います。比較的小さな手術ですが、臨床的には大きな効果が得られることが多く、患者さん・ご家族の満足度が高い手術治療の1つとなっています。正常圧水頭症は、それ自体で直ぐに生命に関わることは稀なため、見逃されていることもあり、治療を行わない場合、改善する可能性は低い疾患です。心当たりのある患者さん・ご家族は是非、当院脳神経外科をご受診ください。



院長・センター長 インタビュー 2025

2025年の干支は、60年に一度巡ってくる特別な年「乙巳^{きのとみ}」です。

乙巳は、「発展と再生を意味し、努力が実を結ぶ勢いのある成長の年」と言われています。

蛇のように再生や変化を繰り返しながら、柔軟に発展していく年にふさわしく、

当財団が目指す今後の展望や抱負を各施設長に聞きました。

永寿総合病院

高度医療と充実した診療体制で、地域貢献を。



院長 愛甲 聡

Profile
外科主任部長 兼任
専門は消化器外科（食道・胃・大腸）および一般外科
日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医
金（AM）木（PM）の外科外来を担当



当院がこの地に移転してはや23年となりました。その間、柳橋病院を分院化することで急性期疾患により特化し、健診部門を院外に独立させることでスペースを確保し診療機能をできる限り充実させてきました。昨年のご挨拶でも触れました手術支援ロボット「ダヴィンチ」は順調に稼働を続け、昨年1年で消化器外科、婦人科、泌尿器科で計82人の患者さんに利用されました。各科ともより安全で精緻な手術ができるようになったと評判通りの手応えを感じているようです。新型コロナウイルスへの対応に関しては、昨年4月から予定入院の患者さんの入院前PCR検査を廃止しました。面会制限も徐々に緩和して、現在も緩和病棟以外は15分以内と時間制限はありますが、毎日でも面会可能としています。いまだに感

染力の強い性質を維持していますので、入院後に発症した患者さんから同じ部屋の患者さんへの感染などが散見されますが、感染制御部の適切な管理により早期に収束させています。人類には一つ新しい感染症が増え、これからも長きに渡って上手く対処していかなければならないと理解しています。
4月からは、脳神経内科、救急科、循環器内科で増員予定となっており、とくに救急疾患の患者さんにより迅速で高度な医療が提供できるようになるでしょう。
地域の患者さんや先生方には、折りに触れ「困った時の永寿病院」と言っていた大きな大変光栄に感じています。今後も地域貢献を病院の活動目標の主軸としていきますので、引き続きご愛顧・ご支援の程よろしくお願いいたします。

永寿総合健診・予防医療センター

地域の皆さまの信頼を励みに、健康を守る活動を。



センター長 小山 恭正

Profile
日本外科学会外科専門医、日本人間ドック学会認定医
予防医療センターでの診療と永寿総合病院で月（PM）の外科外来を担当



新年おめでとうございます。皆様にはご健勝にお過ごしのことと存じます。
2024年は大災害に始まり、異常気象、日本を含む世界中でリーダーが交代するなど大きな事件の多い年でした。

おかげさまで永寿総合健診・予防医療センターは順調に活動を続けられ、過去最高の成績をあげることができました。これもひとえに地域の受診者の皆様からいただいている信頼のたまものと喜んでいきます。

今年もより一層皆様からのご希望にお応えすべく精進していきます。
今年、人間ドック・予防医療学会の施設認定を取得することができました。コロナ禍をはさみ長らく仮認定でしたが、ようやく正式に認定されました。

今後より多くの方々から信頼いただく



受付



待合室



女性更衣室

ための活動のはげみになると期待しています。
地域の皆様の健康を守り、より多くの方々に周知していただけるよう活発に活動していこうと思っております。
今年もよろしくお願ひ申し上げます。

永寿総合病院柳橋分院

病院機能を強化し、新たな取り組みを。



院長 米丸 亮

Profile
専門は一般内科および呼吸器内科
日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会指導医
月（PM）水 / 金（AM）土（AM1・3・5週）の内科外来を担当



新年明けましておめでとうございます。平素より永寿総合病院柳橋分院をご支援いただき、誠に有難うございます。
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックは終息とはいえないまでも、落ち着いております。他方、インフルエンザは猛威を振るい、マイコプラズマ肺炎も流行しており、あらためて感染症の重大性を実感しております。とは言え、入院患者さんへの面会は、制限を緩和し、ほぼ以前の状況に復帰しております。

2025年は人口問題の節目の年で、団塊の世代が全員、すなわち我が国の人口の5人に1人が、75歳以上となる年です。2040年頃には65歳以上の人口がピークとなります。世界に類を見ない高齢化社会の中で、当院は療養病棟、リハビリテーション病棟をさらに活性化し、地域医療を実践

してまいります。
リハビリテーション病棟は順調に運営できております。ご紹介をいただいております入院可の判定、入院までの期間を短縮し、40床がフル稼働に近い状態を維持しています。リハビリテーションが毎日可能となる区分1の取得を目指して、機能を強化してまいります。

療養医療では、気管切開、重症度の高い患者さんを多数受け入れ、褥瘡の防止・改善を含む質の高い療養を目指しています。

外来診療では、残念ながら午後後の整形外科、皮膚科外来を閉鎖いたしました。糖尿病内科を開設いたしました。

へび年にあたり、当院は新しい機能獲得に向けて脱皮して行きたいと存じます。
今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

柳橋分院 通所・訪問リハビリテーション

リハビリテーションで在宅生活を支援しています

当院では介護保険を利用して、通所リハビリテーションと訪問リハビリテーションを行っています。

「通所リハビリテーション」ではご自身で、または送迎を利用して来院していただけます。約 80 分の時間で運動を中心に、心身機能の改善・日常生活の自立・社会参加を目指した支援を行います。

来院が難しい方には、セラピストが自宅に訪問する「訪問リハビリテーション」を提供しています。自宅の環境に即した実践的な練習を行い、生活を「より良く」出来ることを目指して支援を行います。

今後も地域の方の生活を支援できるように、活動に取り組んでまいります。



永寿総合病院

第16回 地域医療連携の会を開催しました

1月29日、当院にて第16回地域医療連携の会を開催しました。この会は永寿総合病院と地域医療機関との連携を密にすることにより、機能分化を促進し、あわせて医療の質の向上に寄与することを目的として年2回行っております。湯浅理事長の挨拶で開会し、10月に着任した整形外科部長の山本医師から股関節について、緩和ケア内科部長の廣橋医師より、痛みの治療の考え方について情報提供させていただきました。講演後の懇親会では、地域医療機関や施設の方々約70名にご参加いただき、顔を合わせて親睦を深めながら、ご意見を伺え、大変貴重な機会となりました。これからもより良い医療を提供するために、緊密に情報交換を行い、地域医療に貢献してまいります。

開催の報告はこちら
<https://www.eijuhp.com/news/irygo/20250129.html>



永寿総合病院 消化器外科・産婦人科

総合医療情報サイト ホスピタルズ・ファイルに掲載されました

全国の病院・総合病院・大学病院を調べることができる、総合医療情報サイト ホスピタルズ・ファイルに、消化器外科 部長 大島医師と産婦人科 部長 小田医師のインタビューが掲載されました。

診療実績や対応できる疾患・治療、患者さんや地域医療機関へのメッセージを、ぜひご一読ください!



part 7

EIJUのできごと

永寿を応援、ご支援して下さる方にも、まだ永寿をよく知らない方にも。
 地域のみなさま・医療機関さまに、ぜひお伝えしたい永寿・三施設のさまざまできごとをご紹介します。

永寿総合健診・予防医療センター

2025年3月31日までオプションキャンペーン実施中!

ご好評をいただいております『オプションキャンペーン』を今年も実施中です。

日頃、健康診断を受診する機会の少ない**個人のお客様***は、是非この機会に健康管理にお役立ていただければ幸いです。
 職員一同、皆様のご予約を心よりお待ちしております。
 ※全額個人払いの方が対象です。



ご予約・お問い合わせ先  ホームページ 

TEL: 03-3833-7351
 (受付時間 月~金 8:30~17:00 / 土 8:30~12:00 (日・祝除く))

オプションキャンペーン内容

日帰りドックの方には**特典オプション**が付きまます! 

メタボCT	ピロリ菌検査	動脈硬化 (血圧脈波)
-------	--------	-------------

※いずれかおひとつお付けいたします

-  日帰りドックスタンダード **¥49,500**
-  日帰りドック全身コース **¥110,000**
-  日帰りドック+脳ドックコース **¥88,000**



令和6年度台東区がん検診のご予約を受付中です!

お手元にチケットは届いていませんか?
 年度内にぜひご受診ください!
 ※胃カメラでの胃がん検診は永寿総合病院でのご予約となります。

詳細はこちら  
<https://www.eijuhp.com/kenshin/news/20250115.html>

新型コロナワクチン接種 ご予約受付中

接種期間 3/28 (金) まで! ※土日祝を除く
 予約時間 月曜日~水曜日・金曜日 15:00、15:15、15:30
 木曜日 15:30、15:45
 ワクチン (株)ファイザー コミナティ
 対象者 予診票をお持ちの方

※接種の対象者の要件や接種費用等の詳細は、必ず、お住まいの市区町村のホームページ等でご確認ください。



 ワクチン接種 

詳細はこちら
<https://www.eijuhp.com/kenshin/news/20241017.html>

リハビリテーション科主催

第3回公開講座

嚥下と栄養

参加費 無料

いくつになっても楽しく食事をし続けるための工夫は？ 普段感じている食事の疑問について、栄養士に直接質問できるチャンス！

開催日時 3月8日(土) 13:00~15:00

開催場所 永寿総合病院 3階 多目的ホール

対象 どなたでも参加可能



お申し込み・お問い合わせ

永寿総合病院 リハビリテーション科 受付時間 月~金 9:00~16:00

03-3833-8404 koukaikouza@eijuhp.com



オレンジカフェ

認知症のお話

定員 30名(先着) 参加費 無料

開催日時 3月11日(火) 15:00~16:00 (14:45開場)

開催場所 永寿総合病院 3階 多目的ホール

対象

認知症の気になる方、及びその家族 認知症に関心がある方、地域の方 医療・介護関係者

講師 永寿総合病院 脳神経内科 部長 井上 幸治 メンタルケア科 部長 黒田 彩子

お申し込み

お電話していただくか、総合案内でお声掛けください。 永寿総合病院 03-3833-8381 内線 2319

*当日は必ずマスクをつけてご参加ください。 *発熱・風邪症状のある方は、ご参加いただけません。

皆様からの温かいご寄附をお待ちしております



永寿総合病院・柳橋分院・予防医療センターは運営に対し、企業や個人の皆様方から広く寄附金を受け入れ、その成果を通じて地域医療の向上や必要とされる医療を確保し社会貢献に役立てます。

なお、当財団への寄附は、税制上に優遇措置があります。(詳細についてはお問い合わせ下さい)

寄附金の使途

- 1. 病院に必要な設備の拡充
2. 病院に必要な機器・消耗品の購入
3. 成人病を中心とした予防治療等の調査・研究に使用します

お問い合わせ お申し込み 財団事務局 寄附係 TEL 03 (3833) 8383

アクセス



地域医療支援病院 / 東京都災害拠点病院 永寿総合病院

回復期リハビリテーション / 医療療養型病棟 永寿総合病院柳橋分院

日本人間ドック学会認定 / 日本脳ドック学会認定 永寿総合健診・予防医療センター

公式 SNS はこちらから: 公式 X, 産婦人科 Instagram, 薬剤部 Instagram

